

令和5年2月16日 新教育課程説明会資料

令和5年度新教育課程の
導入に関するアンケートへの
回答集

川西市立多田小学校

質問1	回答	質問2 (意見・感想)	回答 (意見・感想のため、質問のみお答えしています)
<p>担任は年度途中で交代せず、1人決めるべき。 担任は子どもには学校で1番頼れる存在。 現に2-1は担任が何回も代わることでクラス崩壊の現状。</p>	<p>新しい教育課程の中で、密に打ち合わせをしながら学年教員を中心に、どの学級も同じように指導していきます。</p>	<p>子ども自身が、不安になっている要因。 担任が代わることで毎回クラスの授業や宿題の進め方が変わり、環境についていけない。 保護者としては、またその様な事態になることを恐れている。</p>	
<p>『子どもたちの発達段階に応じた自立を目指す』とは具体的にどのようなことをするのか。</p>	<p>自律は、自分で自分の行為を決め実行していくことになり。子どもたちそれぞれがその時に考え判断できるよう支援していきます。小学校に通う子どもたちは、6歳から12歳までの幅があり、この6年間の発達段階は著しく違います。そのため、学年担任制を導入するといっても一律に同じように行うことは適していないと考えています。本校では、1年生では学級担任制を行い、小学校の授業のリズムになれ、学習に取り組む態度を養い、2年生での一部教科担任制の導入で担任以外の教員ともつながりを持つことを目指します。3,4年生では学年担任制とともに教科担任制を行い、より多くの教員と関わる中で自分の思いや考えを持ち、伝えることができるようにしていきたいと考えています。そして、5,6年生では、学年担任制とともにブロックでの教科担任制を行い、自分たちのクラスを自分たちでより良いものへと考え、行動していける子どもを育てていきたいと考えています。 これからの子どもたちには、自分自身の考えを持ち、様々な人と話し合い議論していくことが求められると言われていています。学年や子どもそれぞれによりその発達段階は異なりますが、教員など他者に判断を委ねるのではなく、自身の考えを話すことができるようになることがその初めだと考えています。他者の話も聞き自身も話すことを重ねたいと考えています。</p>	<p>教師不足や、教師の激務などをメディアなどでも聞くため、働き方改革は必要だとは思いますが、先生達は働きやすそうだが、子供達にとってはあまりメリットが感じられず、時間割もせわしない感想です。</p>	
<p>・学年担当は、代表、副代表みたいなポジションはあるのでしょうか？ ・【相談する場合】異動等もあるので 信頼したい出来る先生を見極める時間や、きっかけは保護者側に充分なのか心配です。</p>	<p>学年が少人数のため、代表は決めませんが、中心になって進める教員は自ずと決まっています。相談の時にはその時の学級担当だけでなく、相談したい教員に相談してください。</p>	<p>・1人担任よりも、色々な角度からの配慮、考慮が出来るかと思えます。 新しい取り組みは、勇気がある事ですがチャレンジは大切だと思います。</p>	
<p>1日25分も今までより時間が減っていますが、どこでこの25分は補うのでしょうか？この新教育課程に至るまで、具体的にどういったことがあって、どういう経緯で変更になる事になったのでしょうか？</p>	<p>午後の多田小タイムと個人懇談等午後の授業カット数の削減等併せて標準授業時間を通年で確保しています。 新教育課程に至る経緯としては、子どもたちの状況、教職員の状況、数年間の学校の状況等が大きな要因として挙げられます。具体的には、 この数年間、毎年指導の難しいクラスが出てきたこと。 教員の未配置が常態化してきたこと。 コロナ禍などにより、複数教員が同時に短期間休みになることが増えたこと。 時短勤務など教員の勤務形態が多様になってきたこと。 について、個々の教員の指導力向上によって対応しているというのがこれまでの学校の常識でした。しかし、落ち着いている学級の子もたちと、そうではない学級の子もたちの環境に大きな差が出てきています。そのことに、学校として大きな問題があると考えています。また、子どもたちの状況に視点を当てると、良くも悪くも担任の先生の判断に頼り、自身で考え主張しない傾向が垣間見えていることも課題であると認識しています。 について、担任がいる学級と比較したとき、担任が未配置の学級や短期間でも担任が不在になった学級では、子どもたちが被る不利益が大きすぎるのではないかと課題に直面しています。 について、学校だけでなく、社会全体において働き方改革が進んでいます。その影響も今後広まりを見せ、学校でも対応しながら教育を進める必要があります。</p>	<p>今回の変更で、時間割で、働いている方は幼稚園より早い帰宅に戸惑っているのではないのでしょうか。今まで15時帰宅だったのに、1時間早い帰宅で留守番できない子供はどうなるのか不安です。</p>	<p>現在の「きんたくん学びの道場」や「源氏文庫」「はなまるクラブ」など、放課後に活動が行われています。併せて、コミュニティやPTAがその他の活動を検討いただいています。</p>
<p>20分休憩は今まで通りあるのでしょうか？</p>	<p>5分短縮の15分休憩を予定しています。</p>	<p>学校は勉強も大事ですが、友達と遊ぶ時間も大事だと思う20分休憩はあるといいなと思います。先生の負担が減って働き方改革になるのはいいことだと思います。</p>	

<p>5分ずつ授業が少なくなるのであれば、せめて全ての時間で6時間授業となるのでしょうか。前年と比べてまさか授業時間が減ることはありませんよね？どのように学力を伸ばすおつもりですか？</p>	<p>午後の多田小タイムと個人懇談等午後の授業カット数の削減等併せて標準授業時間を確保しています。 1単位の時間は短くなりますが、授業のコマ数は増えます。従来よりもゆとりをもって学習を進められるため、学習内容定着の充実を図れます。必要に応じて、モジュールと組み合わせた60分授業を行うことも可能です。 集中力の高い午前に、5時間授業を行うことで、より学力の定着につながると考えています。</p>	<p>それだけでなく、他の市町村と比べて授業数が少ないこと川西市は学力が低いのに今回の変更は好ましくありません。文部科学省の指標のギリギリを満たしていればよいのでしょうか。</p>	<p>授業時間数の余剰に関しては、各学年1週間分以上確保する予定です。</p>
<p>イジメや、些細な心境の変化等たくさんの先生が見ることで見逃しが多くなる。色んな先生から、自分が相談しやすい先生を選択できる、となっているが私の周りの小学生に、そこまでの判断能力があるとは思えません。</p>	<p>複数の教員で多面的に子どもたちを見ていきます。一人では気づかないことも他の視点から気づく利点も考えています。また、ご家庭で気づかれたことがあれば、ご連絡をいただければありがたいです。</p>	<p>それだけの能力がある思ってもらえるのは嬉しいが子供の大切な事見てほしい。懇談時他の先生から聞いたことを話すだけで深い話できません。学校での様子がちゃんと知りたい働き方改革？子供のことを蔑ろにしないで</p>	
<p>どうして授業時間が短縮するのでしょうか？</p>	<p>午後の多田小タイムと個人懇談等午後の授業カット数の削減等併せて標準授業時間を確保しています。 1単位の時間は短くなりますが、授業のコマ数は増えます。従来よりもゆとりをもって学習を進められるため、学習内容定着の充実を図れます。必要に応じて、モジュールと組み合わせた60分授業を行うことも可能です。 集中力の高い午前に、5時間授業を行うことで、より学力の定着につながると考えています。</p>	<p>新たな制度に変わっていいことですが、授業時間が短くなるのはどうかなって思います。困ってる家庭が出てくるじゃないでしょうか！</p>	<p>現在の「きんたくん学びの道場」や「源氏文庫」「はなまるクラブ」など、放課後に活動が行われています。併せて、コミュニティやPTAがその他の活動を検討いただいています。</p>
<p>どんな状況がおきているのですか？働き方改革のためと書かれていましたが、川西市全体で考える問題では？お試しではなく今後ですか？多田小タイムは勉強の時間ではなく掃除にも当てられるということですか？</p>	<p>多田小学校独自の取り組みですが、全国的には各地で増えてきています。子どもたちにとって良い環境にするとともに、その環境要因である教員が余裕をもって子どもと向き合えるようにすることもその目的となっています。多田小タイムは、基礎学力をつけるための時間と位置付けています。</p>	<p>正直納得し難い。学校で何が起きているのかちゃんと教えてもらいたい。放課後の時間が増えることは望んでおらず、他市より授業時間が少ないことに日々不安を感じていたため、余計この取り組みで不安。</p>	<p>新教育課程に至る経緯としては、子どもたちの状況、教職員の状況、数年間の学校の状況等が大きな要因として挙げられます。具体的には、この数年間、毎年指導の難しいクラスが出てきたこと。 教員の未配置が常態化してきたこと。 コロナ禍などにより、複数教員が同時に短期間休みになることが増えたこと。 時短勤務など教員の勤務形態が多様になってきたこと。 について、個々の教員の指導力向上によって対応していこうというのがこれまでの学校の常識でした。しかし、落ち着いている学級の子もたちと、そうではない学級の子もたちの環境に大きな差が出てきています。そのことに、学校として大きな問題があると考えています。また、子どもたちの状況に視点を当てると、良くも悪くも担任の先生の判断に頼り、自身で考え主張しない傾向が垣間見えていることも課題であると認識しています。 について、担任がいる学級と比較したとき、担任が未配置の学級や短期間でも担任が不在になった学級では、子どもたちが被る不利益が大きすぎるのではないかと課題に直面しています。 について、学校だけでなく、社会全体において働き方改革が進んでいます。その影響も今後広まりを見せ、学校でも対応しながら教育を進める必要があります。</p>
<p>学年担当になる場合、各学年ごとに何名の先生が配置されるのでしょうか？</p>	<p>学年の学級数や教員の配置人数を勘案し、学年配当を検討していきます。</p>	<p>学年担当制は、複数の先生が関わってくださることで1人の子どもを多角的な視点で見ただけなので良いと思います。ただ、じっくりと深く子どもたちに関わらず「広く浅く」になってしまわないか気になります。</p>	<p>教員間の情報共有を密に行うとともに、客観的に子どもの様子を把握した上でより多くの教員が関わっていけると考えています。</p>
<p>学年担任について ・学級懇談会や個人懇談などは毎回違う先生になる可能性があるのでしょうか。 ・子供達へはどのように説明するのでしょうか。</p>	<p>学級・個人懇談は、その時の学級担当が行うことを想定しています。そのため、懇談時の担当が異なることは起こり得ます。 子どもたちへは、事前に発達段階に合わせて説明を行いました。説明後にはアンケート用紙を配布し、子どもたちの不安解消に向けて対応を考えていきます。</p>	<p>一方的な通知で困惑しています。本来であれば、事前説明をし、アンケート等を取り、保護者からの不安に対する課題解決をしてからの実施にするべきではないかと思えます。</p>	<p>新教育課程をよりよいものにしていくために、ご意見をいただければありがたいです。</p>
<p>給食なしの短縮授業の時の下校時間は何時下校になるのか知りたい。 新体制になって6時間授業は今までと変わらないのか知りたい</p>	<p>短縮時の下校時刻については、現在検討中です。短縮日を何時間授業にするかによって下校時刻が異なります。 必要時数を確保しながら学力保障をするために、2年生も6時間授業が入る予定です。</p>	<p>4年から色々な教科の先生に見てもらって嬉しく思います。終わる時間が早くなることで勉強する時間、遊ぶ時間が増えるので行動範囲が広がり事故にならない様に見守りは徹底していきます。</p>	
<p>教科担当制でその教科を教える事になる先生はその分野を専門的に学んだ方を選ぶと言う事か？</p>	<p>学年の教員の構成に合わせて担当教科を分担します。</p>	<p>先生方にとって仕事の分担が出来る良い制度と思う。しかし学年担任制で学級担当が年度内でも変わるの親も子も不安今年度の担任の先生がとても良くして下さっただけに今後の制度は正直不安が大きい</p>	<p>多くの教員が子どもを見ていくことで、幅広い視点で子どもを理解し、対応していくことになりま。お子様にとって、よりよい対応を考えていけるようになると考えています。</p>

<p>教科担任制については基本的に賛成です。今後、科目ごとの専科教員採用試験制度に変わっていきますか？教職員採用試験の制度を見直した後に実施されるのが良い。宿題の量は増やさないであげてほしい。</p>	<p>採用試験については県が行っています、また、小学校の教員免許の要件にも関わってきますので、採用試験制度の変更について、学校では判断ができません。宿題の量が、大きく変化することは考えておりません。</p>	<p>学年担任制 教員同士で情報共有をすれば問題は報告として共有されますが、それは機械的だと思えます。この先生だから相談したけど他の先生が知ってた。それなら相談しないヘルプサインを出せなくなるのでは？</p>	<p>相談内容については、子ども本人の思いを大切に対応していきます。子どもたちが安心して相談できる教職員でありたいと考えています。</p>
<p>現2年生は5時間授業になってます、授業形態は新2年生はかわらないのですか？6時間授業は入ってくるのでしょうか？ 夏の給食なしの短縮授業の時の下校時間は何時下校になるのか知りたい。</p>	<p>必要時数を確保しながら学力保障をするために、2年生も6時間授業が入る予定です。短縮時の下校時刻については、現在検討中です。短縮日を何時間授業にするかによって下校時刻が異なります。</p>	<p>先生、子どもたちの負担が減るのは賛成します。下校時間は早くなるので行動範囲が広がり事故にならない様見守りします</p>	
<p>現時点ではありません</p>		<p>現在の学年で、学級担任によって授業の進み具合や宿題の量・方針がそれぞれ違うのが気になっていたので学年全体で統一する取り組みは良いと思いました。</p>	
<p>個人懇談などで普段の様子を伺うのに、担任の先生がこれまでの様に把握する事は可能なのでしょうか。授業時間の変更の理由は何かあるのでしょうか。</p>	<p>午前5時間授業により生まれた放課後の時間を打ち合わせの時間とすることで、学年全体で児童理解を図っていきます。 新教育課程に至る経緯としては、子どもたちの状況、教職員の状況、数年間の学校の状況等が大きな要因として挙げられます。具体的には、この数年間、毎年指導の難しいクラスが出てきたこと。 教員の未配置が常態化してきたこと。コロナ禍などにより、複数教員が同時に短期間休みになることが増えたこと。 時短勤務など教員の勤務形態が多様になってきたこと。 について、個々の教員の指導力向上によって対応しているというのがこれまでの学校の常識でした。しかし、落ち着いている学級の子どもたちと、そうではない学級の子どもたちの環境に大きな差が出てきています。そのことに、学校として大きな問題があると考えています。また、子どもたちの状況に視点を当てると、良くも悪くも担任の先生の判断に頼り、自身で考え主張しない傾向が垣間見えていることも課題であると認識しています。 について、担任がいる学級と比較したとき、担任が未配置の学級や短期間でも担任が不在になった学級では、子どもたちが被る不利益が大きすぎるのではないかという課題に直面しています。 について、学校だけでなく、社会全体において働き方改革が進んでいます。その影響も今後広まりを見せ、学校でも対応しながら教育を進める必要があります。</p>	<p>これまでは担任の先生がいくつかの教科を受け持ち、クラスの個人の状況や問題が起きた時の対応などが早く大変安心して学校生活を送っていたと思うのですが、そういった場面で混乱が起きないか少し不安に思います。</p>	<p>これまで通り、素早く対応していきたいと考えています。どの教員でも対応できるよう、教員間での情報共有を図り、学年の教員で解決に当たります。</p>
<p>今回のこの案は川西市では多田小のみですか？理由としては4月からの職員の人数不足がやはり関係しているのですか？</p>	<p>現時点において市内では多田小のみです。また、教員未配置も要因の一つになります。加えて、どのような状況でも安心して学校生活を送れるようになることもその目的の一つです。</p>		
<p>指示を聞くことが多いのは家庭環境。時代に合わせて子育てを学ぶことが大切。そこを連動させた方が子ども達も動きやすいはず。自分で考えて動いたことを失敗しても認めてあげることが大切。失敗も大切な経験。</p>	<p>重要な指摘だと思います。子どもたちの成長は家庭、学校ともに大切な要因と言われています。共同した支援を目指したいと考えています。</p>	<p>大人が時代に合わせて考えを学んだいく方が大切。1週間の振り返りを基本教科のみ多田小タイムと6時間目使って習得出来てない部分に取り組む時間にする。クラス関係なく教科別にし学びたい授業に出る。</p>	
<p>授業時間が短くなる事は気になります。必要最低限の時間は厳守出来るとはいえ、45分は最低でも集中できる力は必要なと思います。</p>	<p>1時間の時間は短くなりますが、授業のコマ数は増えます。従来よりもゆとりをもって学習を進められるため、学習内容定着の充実を図れます。必要に応じて、多田小タイムと組み合わせた60分授業を行うことも可能です。</p>	<p>下校時間が早くなる事も学童に入らない場合など仕事がある両親にとっては大きく負担になるかなとも思います。</p>	<p>現在の「きんたくん学びの道場」や「源氏文庫」「はなまるクラブ」など、放課後に活動が行われています。併せて、コミュニティやPTAがその他の活動を検討いただいています。</p>
<p>図工や体育など片付けが必要な科目の場合、実質の時間が減ることはどうするのですか、合計時間数はクリアできても、毎時間数が減ることによって少ない時間での効率的な教えはできるのか？</p>	<p>1時間の時間は短くなりますが、授業のコマ数は増えます。従来よりもゆとりをもって学習を進められるため、学習内容定着の充実を図れます。</p>	<p>全生徒の特性や性格などの共通認識も先生間で必要になるのではないかと。また今もプログラミングがあまり行えてないと聞きましたが、この科目についてはどうされるのかも気になります。</p>	<p>例えば、算数の筆算の手順をまとめたり、理科の実験方法を考えたりするなど、プログラミング的思考(論理的思考)を養う活動は授業の中で適宜実施しております。ICTを活用したプログラミングについては、今後も発達段階に応じた、積極的に活動に取り入れていきます。</p>

正直なところ、あまりイメージが付きません。先生との相性もあるとまた思うので、1人だけよりは色々な先生と接点があるのは良いとおもいます。	ご指摘の点も今回の新教育課程を考えた大切な要因のひとつになります。	いきなり4月から下校時間が変わるの、ちょっと急すぎると思いました。余暇の時間が・・・とのことです。留守番の時間が長くなってしまったり、習い事との時間の兼ね合いがあわなくなってしまう。	現在の「きんたくん学びの道場」や「源氏文庫」「はなまるクラブ」など、放課後に活動が行われています。併せて、コミュニティやPTAがその他の活動を検討いただいています。
他校と年間の勉強時間は同じくらいなのでしょう？あと掃除は毎日させてほしいです。綺麗に使う、汚したら自分たちで綺麗にする、ということを手につけてもらいたいです。	都道府県・市町村・学校ごとに多少前後する場合がありますが、年間時数の基準は国で定められており、新教育課程でもその基準は十分に上回っています。清掃は、週に2回行う予定です。日常的に身辺整理や環境を清潔に保つ指導は続けていきます。	早く下校して家でしっかり勉強できる子供が何人いるでしょうか。短くするなら7時間目がある日があってもいいと思います。特に高学年。	午前5時間授業により生まれた放課後の時間を打ち合わせの時間とすることで、学年全体で児童理解を図っていきます。7時間目については、時数を十分に確保できているため、想定はしておりません。
多田小タイムでは何をやるのですか？短くなる学習時間をどのような形で補うのか教えていただきたい。	週に4回の多田小タイムは、進出漢字の学習など基礎学力定着を図ります。学習時間が短くなることについては、1コマ当たりの時間は短くなりますが、授業のコマ数は増えます。従来よりもゆとりをもって学習を進められるため、学習内容定着の充実を図れると考えています。	学級担任が途中で交代する事でクラスがまとまるのか不安です。現在、クラス崩壊、授業も聞こえないほどうるさい、物は飛び交い飛んでくる、働き方改革も理解できませんが、先にこちらを学校として考えて頂きたいです。	多くの教員が関わることで学級の荒れを未然に防ぐことも目的のひとつです。子どもたちの学校生活がよりよくなることを目指しています。
多田小だけの試みですか？川西市全校ですか？	多田小学校独自の取り組みですが、全国的には各地で増えてきています。子どもたちにとって良い環境にするとともに、その環境要因である教員が余裕をもって子どもと向き合えるようにすることもその目的となっています。		
担任が複数いたら、懇談は誰が担当しますか？また、学年に多数の子どもがいるのに学年担任にしてしまうと目が行き届くのでしょうか？	学級・個人懇談は学年担当教員で行いますが、その時の学級担当が行うことを想定しています。また、午前5時間授業により生まれた放課後の時間を打ち合わせの時間とすることで、学年全体で児童理解を図っていきます。	担任は年度途中で交代せず1人決めるべきです。現に2-1は担任が何回も代わり、クラス崩壊している。担任が代わることで授業や宿題の進め方が変わり、環境についていけない。	多くの教員が関わることで学級の荒れを未然に防ぐことも目的のひとつです。子どもたちの学校生活がよりよくなることを目指しています。
担任制にして、その教員の先生は現在の先生から担当を振り分けるのでしょうか？	新年度、多田小に配置された教員で分担していきます。	先生の負担が減るのであればいいと思いますが、いろんな先生にみてもらうというのが、まだ小学低学年なので少し不安だなというのはあります。でもやってみて色々模索しながらいいと思います。	
中学に行ったら50分授業になりますが、40分に慣れてしまうと、中学へ行ってから授業が長すぎて集中が切れてしまいそうですが、その対策は考えていただいているのでしょうか？	必要に応じて、多田小タイムと1授業を組み合わせ、60分授業にすることも可能です。学習内容によっては、60分で授業を行うなどして対策してきます。		
中学生は50分授業になりますよね？40分授業で慣れてしまうと中学生になってから授業が10分増える事は子供の集中力に大きく影響するかと思いますが？	必要に応じて、多田小タイムと1授業を組み合わせ、60分授業にすることも可能です。学習内容によっては、60分で授業を行うなどして対策してきます。	多田小は他学校よりも学力が低いと話を聞きますが、他学校との差をこれ以上つけてほしくありません。うるさいクラスは静かになるまで時間がかかるのか？その状態で40分になると更に授業に使える時間は減るのでは？	1コマの時間は短くなりますが、授業のコマ数は増えます。従来よりもゆとりをもって学習を進められるため、学習内容定着の充実を図れると考えています。
朝の会、帰りの会も分擔されるとのことに不安があります。責任の分散によってのエラーが起きやすくなるのでは。一日の始まりと終わりは同じ先生の顔を見て帰る、そのことの重要性もあると思っとなりません。	その時期の担当教員は、一定期間担当学級の朝の会、帰りの会、給食指導、清掃指導を行います。学年の教員で担当クラスをローテーションしていきます。一日の始まりと終わりは同じ教員と考えています。	新教育課程によって先生方の負担が減るのは、父兄としても大歓迎です。余裕をもって、おおらかに子供たちを見ていただければと思います。たくさんの先生と出会うことはとても良いことですし、期待しています。	
途中で担任が変わると、子どもが動揺したりはしませんか？先生との信頼関係がきちんと築けるかが不安です。信頼関係がないと、子ども自身何か困ったときに相談しにくいのでは...と感じます。	事前に発達段階に合わせて説明を行いました。説明後にはアンケート用紙を配布し、子どもたちの不安解消に向けて対応を考えていきます。また、年度途中にも子どもたちへのアンケート等を実施し、子どもたちと一緒によりよい学校を創っていきたく考えています。	授業に関しての、教科で先生が変わるのは、先生たちにも得意不得意があると思うので、得意な科目を理解するまで深く教えていただけるのであれば、賛成です。	
不登校になった時や、病気で長期欠席した時に、学習の進捗やプリント等の連絡が各教科事にくるのが不安です。	欠席時の連絡については、その時の学級担当が連絡をとりまとめ、家庭とのやり取りの窓口になることを想定しています。不登校になった場合には、学年の教員の中で担当を、保護者や本人とも相談して対応を考えていきます。		

<p>毎日全学年が6時間授業でしょうか？ これまで担任に相談していたようなことは誰に相談したらいいですか？</p>	<p>必要時数を確保しながら学力保障をするために、2年生も6時間授業が入る予定です。 相談は、そのときの担当教員にしていればと思います。また、別の教員を希望されてもかまいません。</p>	<p>多田小は学力が低いと聞いています。これにより学力の底上げにはなるのでしょうか？</p>	<p>1コマの時間は短くなりますが、授業のコマ数は増えます。従来よりもゆとりをもって学習を進められるため、学習内容定着の充実を図れると考えています。</p>
		<p>とても良い試みだと感じました。この試みがお忙しい先生方の負担軽減に繋がることを期待しています。 また、子どもも帰宅時間が早くなることを単純に喜んでいます。</p>	
		<p>気にかけてほしい児童（我が子を含め）を、担当して下さる先生全員が把握してくれるのかどうか不安です。担任の先生は一年通してじっくり見てくれていたので、今後それがなくなるのが不安です。</p>	<p>多くの教員が子どもを見ていくことで、幅広い視点で子どもを理解し、対応していくことになりま す。お子様にとって、よりよい対応を考えていけるようになる と考えています。</p>
		<p>教育課程を2ヶ月前に変更と言われ正直戸惑っている。午前中5時間授業というのは子供達にとって詰め込みすぎのように思う。能力の差もあるのでその時間についていけないことがないか不安に思う。</p>	
		<p>子供たちにはどんな状況にも臨機応変に対応できる人間になってもらいたいのでいい機会かと思 います。標準授業時間の確保の上、先生方の負担も軽減されるのであれば相対的にいい方向に向かうとい いなと感じました。</p>	
		<p>子供にとってとてもいいと思 います</p>	
		<p>時代、時代で変えて行くのがいい と思います。 色々、考えて頂いてありがとうございます。</p>	
		<p>想像がつかないのが率直な感想。 複数人の学年担当教員がいる事 で、不安や相談等がある時、どの 伝わり対応して頂けるのか不安。 子供にも大変大きな変化で慣れる までの過程に心配。</p>	<p>多くの教員が子どもを見ていくこ とで、幅広い視点で子どもを理解 し、対応していくことになりま す。お子様にとって、よりよい対 応を考えていけるようになる と考えています。</p>
		<p>相談はしやすくなりますが、初め てのことなんで学年担任がどんな 感じなのか不安です。</p>	
		<p>大改革ですごくいいと思います。 でも人見知りやひどく、環境の変 化に弱い息子にとっては、教科ご とに先生が変わると少し不安定に なることも出てくるかなと心配す る部分はあります。</p>	
		<p>担任は3年生以上は学年担任になる ということですが、そこは1年を通 して同じ先生にみていただきたい なという思いです。 何かトラブル等起きた際に対応が 違ったりということが出てくるの ではないかと思 います。</p>	<p>多くの教員が子どもを見ていくこ とで、幅広い視点で子どもを理解 し、対応していくことになりま す。お子様にとって、よりよい対 応を考えていけるようになる と考えています。</p>